

코리아語プレゼンテーションⅡ

科目ナンバリング KOR-402
必修 1単位

金 英周

1. 授業の概要(ねらい)

코리아語でのプレゼンテーションを訓練する授業である。授業は全て코리아語で行う。授業ではプレゼンテーションに必要な코리아語の作文力と発話力を鍛えるとともに、各自が与えられた、または自ら決めたテーマについて調査、発表する。プレゼンテーションは、「目的」を明確にすることが極めて重要である。その「目的」には①何かを紹介する、②何かを説明する、③何かを説得する、④相手を動かす、といった段階的なタイプが考えられるが、本講義では特に③④の段階を重点的に扱う。

2. 授業の到達目標

- ①説得力あるプレゼンテーションに必要な코리아語の作文力・発話力を身につける。
- ②プレゼンテーションの「目的」を明確にする事的重要性を理解し、具体的な実践経験を通して体得する。

3. 成績評価の方法および基準

原則として3分の1以上欠席した場合、成績評価の対象から除外する。
平常点:50点、演習・発表点:50点

4. 教科書・参考文献

教科書

市販の教科書は使用せず、必要に応じて教員が独自に作成した資料を配布する。

5. 準備学修の内容

「パワーポイント」の操作技術は、授業と並行して習得しておくこと。

6. その他履修上の注意事項

積極的に参加すること。
私語や消極的な姿勢など、授業の妨げとなる態度は、減点の対象となる。
原則として、3分の1以上欠席した場合、成績評価の対象から除外する。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 発表のための코리아語
- 【第3回】 意見交換のための코리아語
- 【第4回】 講義と実例
- 【第5回】 講義と実例
- 【第6回】 ③何かを説得する:添削と解説
- 【第7回】 ③何かを説得する:添削と解説
- 【第8回】 ③何かを説得する:小グループ発表・意見交換
- 【第9回】 講義と実例
- 【第10回】 講義と実例
- 【第11回】 ④相手を動かす:添削と解説
- 【第12回】 ④相手を動かす:添削と解説
- 【第13回】 ④相手を動かす:小グループ発表・意見交換
- 【第14回】 まとめと復習
- 【第15回】 まとめと試験

*進度や内容は変更、調整することがある。